

令和 6 年度 決算に係る

定期監査
資料
決算審査

令和 7 年 7 月

輝く鳥取創造本部 観光交流局 交流推進課

目 次

1 前年度監査委員指摘事項等に対する措置等.....	該当なし
○ 定期監査	
(1) 効告事項	
(2) 指摘事項	
(3) 監査意見	
○ 決算審査監査意見	
2 職員の定員、現員調べ.....	1頁
3 役付職員の調べ.....	1頁
4 決算資料.....	2頁
5 事業別実施状況調べ.....	2頁
6 主な事業に関する調べ.....	3頁
7 現金の取扱状況	該当なし
(1) 現金取扱状況	
(2) つり銭の状況	
8 財産に関する調べ.....	3、4頁
(1) 公有財産	
(2) 金券類の保有状況	
(3) 基金	
(4) 債権	
9 財産の貸付け及び使用許可調べ.....	該当なし
(1) 土地及び建物	
(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
10 借受不動産明細調べ.....	該当なし
11 寄附物件の受納状況調べ.....	該当なし
12 備品の処分状況調べ.....	該当なし
13 貸付金等状況調べ.....	該当なし
(1) 総括表	
(2) 償還状況	
14 税外収入未済額調べ.....	該当なし
15 歳入欠陥に関する調べ.....	5頁
○ 重点事項に関する項目.....	該当なし
○ 意見、要望等.....	該当なし

2 職員の定員、現員調べ

(4月1日現在)

種別 区分	事務職員	技術職員	現業職員	合 計	会計年度 任用職員	臨時的 任用職員	備 考
定 員 (A)	(12) 12	(0) 0	(0) 0	(12) 0	(9) 9	(0) 0	
現 員 (B)	(13) 13	(0) 0	(0) 0	(13) 13	(8) 8	(0) 0	定数外（派遣5名）除く
内 育児休業等	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(0) 0	休職1名
過不足(△) (B-A)	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(1) 1	(△1) 0	(0) 0	休職1名(事務職員)、欠員1名(会計年度任用職員(国際交流員))

3 役付職員の調べ

(7月1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間	備 考
課 長	瀬良 知紀	年 0 月 10	
課長補佐	武田 綾子	1 月 3	
課長補佐	横川 陽子	1 月 3	
課長補佐	蓼本 宏一	1 月 3	
課長補佐	藤澤 佑介	0 月 3	

4 決算資料

(1) 一般会計（歳入・歳出）

別添「歳入決算調書」及び「歳出科目別決算調書」のとおり

(2) ○○特別会計（歳入・歳出）

別添「歳入決算調書」及び「歳出科目別決算調書」のとおり

5 事業別実施状況調べ

該当なし

(単位：円、%)

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行率 B/A	事業計画と実績・成果、 繰越、不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	繰越費及び 繰越事業費 繰 越 額	予 備 費 支 出 及 び 流用増減	計 A					
(主)国際交流 推進事業	122,250,000	-11,339,000	0	0	110,911,000	98,253,623	0	12,657,377	88.6	【事業の成果等】 主な事業に関する調べのとおり。 【不用額が予算現額の1千万円以上の理由】 海外現地政情不安（ジャマイカ）や交流事業の相手方との調整過程で派遣中止や派遣人数の減、事業規模の縮小等が行われたことによる。
友好交流地域 青少年スポーツ 交流事業	2,396,000	-2,396,000	0	0	0	0	0	0	0.0	【事業費未執行の理由】 友好交流地域（鳥取県、江原特別自治道）で持ち回りのスポーツ交流事業について、江原特別自治道開催予定であったが、先方の都合により延期となったもの。
自治体職員協力 交流事業	8,374,000	-4,400,000	0	0	3,974,000	3,642,307	0	331,693	91.7	【不用額が発生した理由】 友好交流先との関係強化のため、中国吉林省及びジャマイカ・ウェストモアランド県から研修員各1名を受け入れる予定だったが、先方の都合によりジャマイカの研修員の受け入れが行われなかつたため。
鳥取県国際交流 財団助成事業	55,503,000	0	0	0	55,503,000	52,272,848	0	3,230,152	94.2	【事業の成果等】 地域における国際交流を促進し多文化共生社会を実現するため、（公財）鳥取県国際交流財団が実施する在住外国人支援、県民の国際理解推進等の事業に対して助成し、本県の国際理解と多文化共生社会を推進した。 【不用額が発生した理由】 本所において電話設備・複合機・PC等のリース料に執行残が生じたことによる。
(主)多文化共生推 進事業	31,201,000	0	0	0	31,201,000	28,574,004	0	2,626,996	91.6	【事業の成果等】 主な事業に関する調べのとおり。 【不用額が発生した理由】 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業において、オンライン研修実施経費等の削減が図られしたこと、県主催研修会において旅費等が想定より安価であったこと、ウクライナ避難民の帰国旅費が未執行であったことなどによる。
国内交流推進 事業	1,241,000	0	0	0	1,241,000	524,160	0	716,840	42.2	【事業の成果等】 国内交流を推進するため、市町村等が取り組む鳥取県ごゆかりのある県外地域との交流事業を支援し、国内の交流地域との関係強化に貢献した。（R6:鳥取市と鈴鹿市の獅子舞交流） 【不用額が予算現額の3割以上の理由】 国内交流補助金の申請件数が想定より少なかったことによる。（想定2件、実績1件）
パスポート発給事務 費	35,879,000	0	0	0	35,879,000	35,878,033	0	967	99.9	【事業の成果等】 旅券法に基づき、一般旅券（パスポート）の申請受理、作成及び交付を円滑に行うため、事務の一部を民間に委託し、電子申請導入等のサービスの向上や適正な業務遂行に連携して取り組み、県民の利便性向上に寄与した。
万博国際交流プログ ラム（ジャマイカ） 推進事業	15,000,000	-15,000,000	0	0	0	0	0	0	0.0	【事業費未執行の理由】 国が直接予算を執行することとなつたため、全額減額したもの。
目 計	271,844,000	-33,135,000	0	0	238,709,000	219,144,975	0	19,564,025	91.8	
合 計	271,844,000	-33,135,000	0	0	238,709,000	219,144,975	0	19,564,025	91.8	

6 主な事業に関する調べ
別紙のとおり

8 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土 地 該当なし

イ 建 物 該当なし

ウ 山 林 該当なし

エ 不動産売却等 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 動 産（船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機） 該当なし

キ 物 権 該当なし

ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等） 該当なし

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利

(ア) 異動状況

(3月31日現在)

区分	前 年 度 末 (金額)	本年度中		本年度末 (金額)	法人名	出資（捐）目的 ・事業内容	備考
		増	減				
出資金	500,320,000	0	0	500,320,000	公益財団法人 鳥取県国際交流財団	団体の運営全般にわたる 基本財産としての出資・ 国際交流活動の推進	出資割合 79.3%
出資金	10,000,000	0	0	10,000,000	一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財 団	団体の運営全般にわたる 基本財産としての出資・ 石谷家住宅を中心とした 歴史的町並みが残る智頭 宿を交流拠点ゾーンとし た因幡街道沿いの文化施 設との連携を図った事業	出資割合 38.3%
合計	510,320,000	0	0	510,320,000			

(イ) 活用・運用状況

(3月31日現在)

区分	法人名	本年度末 (金額)	活用・運用状況	備考
出資金	公益財団法人 鳥取県国際交流財団	500,320,000	他団体からの出資金130,714,461円と合わせて、下記のとおり運用 ・政府保証債(既発)「第15回地方公共団体金融機構債券」(野村証券)595,540,696円を0.45%でR6.12.12からR10.9.27まで ・国債(既発)「第163回利付国債」(野村証券)11,911,362円を0.4%でR6.12.16からR10.9.20まで ・上記債券の償却原価のため、普通預金(山陰合同銀行)4,547,942円を0.2%で預入 ・大口定期預金(鳥取銀行)9,399,246円を0.23%でR7.3.19からR7.6.19まで ・スーパー定期預金(鳥取信用金庫)9,635,215円を0.205%でR7.3.25からR7.6.25まで	
出資金	一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団	10,000,000	鳥取県一般会計債借用証書 年利0.09% 平成29年3月31日から令和9年3月31日まで運用	
合計		510,320,000		

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有	種別				
	郵便切手	郵便はがき	収入印紙	乗車券類	(タクシーチケット)
無					

注 鳥取県物品事務取扱規則第3条第2項第3号に規定する金券類の取扱いがあれば有及び保有する種別に「○」すること。

イ タクシーチケットの保有状況

(3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中			本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額		
10 枚	20 枚	2 枚	5,400 円	18 枚
18 枚	30 枚	28 枚	72,580 円	18 枚

※県外分 (令和6年度中に10枚処分済)
※県内分 (令和6年度中に2枚処分済)

(3) 基 金 該当なし

(4) 債 権

(3月31日現在)

債権の名称	前年度末		本年度中				本年度末		備考
			増		減				
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	
入居敷金	672,000 円	7 件	94,000 円	1 件	-180,000 円	1 件	586,000 円	7 件	国際交流員の採用及び退職による
合計									

15 歳入欠陥に関する調べ

(単位：円)

事業名	区分	国庫支出金	起債	その他	一般財源	合計	歳入欠陥となった理由
国際交流推進事業 (鳥取県・江原特別自治道友好交流30周年記念「日韓交流シンポジウム」)	当初見込額 A			3,000,000	1,654,000	4,654,000	30周年記念事業の日韓交流シンポジウムについて、(一財)自治総合センターの「シンポジウム助成事業」の内定を受けていたが、江原特別自治道との調整が進む過程で事業の開催方法に変更が生じ、条件に合致しなくなったため、助成申請を取り下げたことによる。
	実績額 B			0	3,201,000	3,201,000	
	差引(B-A)			-3,000,000	1,547,000	-1,453,000	
事業名	区分	国庫支出金	起債	その他	一般財源	合計	歳入欠陥となった理由
多文化共生推進事業 (鳥取県における地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業)	当初見込額 A	4,384,000			4,385,000	8,769,000	文部科学省「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」の採択額の全国の総額が国予算額を上回ったため、審査結果に応じた調整率を乗じた額の交付となり、国補助額が減額したことによる。
	実績額 B	2,735,000			4,385,000	7,120,000	
	差引(B-A)	-1,649,000			0	-1,649,000	
事業名	区分	国庫支出金	起債	その他	一般財源	合計	歳入欠陥となった理由
多文化共生推進事業 (外国人相談窓口運営事業)	当初見込額 A	10,000,000			10,000,000	20,000,000	法務省の「外国人受入環境整備交付金」の採択額の全国の総額が国予算額を上回ったため、各自治体の相談窓口のR5実績件数に応じた額の交付となり、国交付金額が減額したことによる。
	実績額 B	8,700,000			10,000,000	18,700,000	
	差引(B-A)	-1,300,000			0	-1,300,000	